



- ①よさを伸ばし合う子ども
- ②つながりを大切にする子ども
- ③自らとふるさを拓く子ども



学習発表会が来週に迫りました。本番に向け、各学年とも練習に熱が入っています。今週は学習発表会に向けた取組の様子を紹介します。



## 11月の主な行事



- 3日(金) 学習発表会 文化の日
- 6日(月) 振替休業日
- 7日(火) ヘルハピ週間(給食)～13日  
個人面談期間～10日
- 8日(水) 1・2年チューリップ球根植え
- 9日(木) 避難訓練(火災)
- 10日(金) 児童集会 授業研究会(5年社会)
- 14日(火) 1年歯科教室

- 15日(水) 幼小交流会(1・2年) 3年クラブ見学
- 17日(金) 6年食育教室
- 22日(水) 5・6年寿大学芸能発表会参加 集金日
- 23日(木) 勤労感謝の日
- 24日(金) 4年人権教室  
1年サツマイモクッキング
- 27日(月) 学習強調週間～12/1 登校班長会
- 28日(火) 4年歯科教室 かもめ読み聞かせ
- 29日(水) 活動委員会
- 30日(木) 八小サミット

# 山びこ集会

10月27日(金)の山びこ集会では、各学年の代表児童が俳句を紹介し、全校で鑑賞しました。



## 〈各学年の代表作品〉

あついなつ ひえたすいか	1年	吉村 優凛さん
ひさしぶり 大きくなったと	2年	石井 隼生さん
夏げんてい 日にやけわ	3年	小林 心陽さん
カブトムシ じろりとにらむ	4年	須藤 碧恩さん
夕映えや 空まで続く 海の道	5年	小林 青羽さん
旗掲げ 汗瀑流し 三代で	6年	神垣 天宣さん



## 今週の一枚

10月21日(土)・22日(日)の両日、秋季ミニバス大会が行われました。本校の児童が構成する八森MBCも出場し、三試合を行いました。五、六年生主体のチームということもあり、残念ながら勝利を収めることはできませんでした。しかし、粘り強くプレーしました。今後のチームで臨む勝利を目指してがんばれ!!



## 2年 町たんけん発表会 10月24日(火)

10月5日(木)に行った「町たんけん」の発表会を教室で行いました。

ファガス図書館、八森駐在所、八森郵便局の3つの施設について、各班から発表しました。ファガス図書館の発表班は、司書の仕事に焦点を当てながら、図書館の役割について説明しました。

八森駐在所の発表班は、警察官になるために必要な技術や能力などについて説明しました。八森郵便局の発表班は、郵便局の仕事内容や勤務時間などについて説明しました。

どの班の発表も堂々としていました。また、聞く側の姿勢や反応も立派でした。「働くこと」について考える貴重な経験となりました。



## 「心つなぐ。笑顔つくる。共同募金」

10月25日(水)、全児童で取り組んだ「赤い羽根共同募金」を、6年の神垣天宣さんと成田彩芽さんが代表して町社会福祉協議会に手渡しました。

募金の使い道は様々ですが、主に高齢者・障害者福祉や地域福祉活動、子育て支援活動などに使われます。

八森小学校の子どもたちのやさしい心が社会のために役立ちます。

ご協力くださった保護者のみなさま、どうもありがとうございました。



## つばき

### 読書の真理



この時期になると、周囲の気忙しいさをよそに、なぜか無性に本を読みたくくなります。わずかな時間を見つけ、暫し一冊の本の世界に没頭します。

私は小説の中に作者の「仕掛け」を探し出し、その意図を考えるのが好きです。例えば、私の好きな宮本輝の作品には、柱に打ち付けられたトカゲや三匹の迷い猫など、様々な生き物が登場します。いずれも何かを象徴しているようで、わくわくしながらその謎解きに挑戦します。

「楽しいから読む」が読書の真理だ。という言葉を目にしました。子どもが本を読まなかったと言われて久しく、教育現場でも読書活動が推進されていますが、まずは本の世界観を純粹に楽しむことが大事で、その楽しさが分かった子どもは、おのずと自分から本を読むようになると思います。

本を読む楽しさを知り、多くの本に親しむことは、いずれは自分の思いや考えを豊かに表現する能力の向上につながっていきます。人生をより深く生きる力を身に付けていくうえで、欠くことのできないものであると考えます。

私は今、宮本輝の『春の夢』を再読中です。安アパートの柱に偶然、釘付けされたトカゲ「キン」と生活する主人公、哲之。鬱屈とした生活を送る哲之の姿とともに、キンの姿が詳細に描写されます。

読む度に新しい発見があり、これまでの解釈が深まってくのように感じます。

本日、10月27日から読書週間が始まります。本を読む楽しさを知り、「生の友」となる本をぜひ見つけてほしいと思います。

